

「理念の承継と社会システム： 長い時間軸の中での家族とファミリービジネス」 公開シンポジウム

- ◆ 日時： 2009年4月18日(土) 13:30 ~17:30
- ◆ 会場： コンファレンススクエア エムプラス 1階サクセス

プログラム

<セミナー>

- | | | |
|-------|---|---|
| 13:00 | 開場・受付 | |
| 13:30 | 開会挨拶 | 慶應義塾大学名誉教授、静岡県立大学経営情報学部
奥村昭博教授 |
| 13:40 | 基調講演 『江戸時代に学ぶ』 | 徳川宗家第18代当主、財団法人徳川記念財団理事長
徳川恒孝氏 |
| 14:40 | 基調講演 『ファミリービジネスにおける人材育成ー京都花街の事例ー』 | 京都女子大学現代社会学部現代社会学科
西尾久美子准教授 |
| 15:40 | (休憩) | |
| 15:55 | 基調講演 『世界経済危機の状況ー市場主義の「再点検」とFBフォーカスの意味ー』 | ファミリービジネス研究所代表理事
立命館アジア太平洋大学大学院経営管理研究科
小西龍冶客員教授 |
| 17:10 | 閉会予定 | |

<懇親会>

- 17:30~ 懇親会
(丸の内ビルディング5階 「小岩井プレミナール」)

特別協賛

Global MA Partners



三菱UFJ信託銀行

PRICEWATERHOUSECOOPERS

PwCアドバイザリー株式会社
あらた監査法人
税理士法人 プライスウォーターハウスクーパース

協賛

第一生命



三井住友銀行

SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION



山内公認会計士事務所

大和証券

Daiwa Securities

登壇者のご紹介

(登壇順／敬称略)

奥村 昭博



(Akihiro Okumura)

慶應義塾大学 名誉教授、静岡県立大学経営情報学部教授。
ファミリービジネス研究所所長。
慶應義塾大学商学部卒業後、同大学博士課程、ノースウェスタン大学経営管理大学院
修士課程を経て、1963年より慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授。
2008年10月より現職。ファミリービジネス、経営戦略、企業革新、アントルプレナー(起業
家)を研究テーマとする。主な著作は、『新版・経営戦略論』共著(有斐閣、1996年)、
『企業イノベーションへの挑戦』(日本経済新聞社、1986年)など。

徳川 恒孝



(Tsunenari Tokugawa)

徳川宗家第18代当主。財団法人 徳川記念財団 理事長。
WWF(財団法人世界自然保護基金)ジャパン 会長、日本郵船株式会社 アドバイザー、
横浜港振興協会 会長、財団法人東京慈恵会 会長、他。
1964年学習院大学政治経済学部卒業後、日本郵船株式会社入社。1994年に同社
取締役就任。その後、同社NYK Line (North America) Inc. 取締役会長、
同社代表取締役、副社長、顧問を経て、2009年より同社アドバイザーを務める。
また2003年より財団法人 徳川記念財団 理事長を務める。
主な著作は、『江戸の遺伝子』(PHP研究所、2007年)。

西尾 久美子



(Kumiko Nishio)

京都女子大学現代社会学部現代社会学科准教授。
京都市生まれ、実家は数代続く米穀商。京都府立大学女子短期大学卒業後、大阪ガス
株式会社勤務、滋賀大学経済学部を卒業後、2006年神戸大学大学院経営学研究科
博士課程修了、博士(経営学)の学位取得。同大学院経営学研究科助手、COE研究員
を経て、2008年4月より現職。専門分野は、経営組織論及びキャリア論。
『一橋ビジネスレビュー』、『リクルートWorks』、『ビジネス・インサイト』、『日本労働研究雑
誌』などに執筆。主な著書は『京都花街の経営学』(東洋経済新報社、2007年)。

小西 龍治



(Ryuji Konishi)

立命館アジア太平洋大学大学院経営管理研究科客員教授、ファミリービジネス研究所
代表理事。中外製薬顧問、フューチャーアーキテクト顧問、特定非営利法人「ISL」
理事、文科省・経産省「産学人材育成パートナーシップ経営・管理分科会」委員、
(財)大学基準協会「経営系専門職大学院認証評価委員会」委員、他。
東大法学部卒業後、1967年に日本長期信用銀行入行。1996年に常務取締役就任
に就任。1998年より早稲田大学大学院アジア太平洋研究科講師を務める。2000年より
グラクソスミスクライン株式会社にて管理本部長、同経営企画本部長等就任。2004年
より九州大学大学院経済学府産業マネジメント専攻教授、2008年同大学退職。その他、
沖縄県金融特区アドバイザー・研究会座長等を歴任。主な訳書、著書
として、『二十一世紀世紀の金融業』訳書(東洋経済、1998年)、『Netの真価』(東洋経
済、2000年)、『邦銀一勝者の選択』共著(きんざい、2000年)、小論『米国金融危機と
当局の対応評価』(金融ジャーナル、2008年12月号)など。